

野球 令和3年度春季近畿地区高等学校野球滋賀県大会

2回戦 彦根東 10 — 0 甲西

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
彦根東	0	1	3	0	0	2	0	0	4	10
甲西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

打順	守備	スターティングメンバー
1	6	辻 凌和君（2-7）
2	4	瀬尾貫太君（3-4）
3	8	竹山 築君（3-6）
4	5	山元嘉人君（3-3）
5	9	光本晴紀君（3-3）
6	3	小山 頌君（3-7）
7	7	山本真之亮君（3-3）
8	2	渡部高大君（3-5）
9	1	岡崎陽大君（3-6）



▲岡崎君は6回裏までで5奪三振の好投を見せた。



▶2回表で犠飛を決める辻君

打線が光り
2回戦突破

攻撃止まらず
点差を広げる

4月24日に湖東スタジアムで令和3年度春季近畿地区高等学校野球滋賀県大会の2回戦が行われた。本校は甲西高校と対戦し10-0で勝利した。

三振と併殺打によりピンチを無死満塁の場面を迎えるも、君。4回裏の相手の攻撃では先発投手を務めたのは岡崎君。4回裏の相手の攻撃では無死満塁の場面を迎えるも、三振と併殺打によりピンチを

利を収めた。先発投手を務めたのは岡崎君。4回裏の相手の攻撃では無死満塁の場面を迎えるも、三振と併殺打によりピンチを

2回表の本校の攻撃。一死一、三塁で1番辻凌和君（2-7）の犠飛により先制点を奪う。3回表に一死一、二塁で7番山本真之亮君（3-3）がセンター前の適時打を打ち二塁から走者が生還。続く8番渡部高大君（3-5）の適時打により1点を追加すると、9番岡崎陽大君（3-6）の犠打で4-0となった。相手に得点を許すことなく迎えた6回表。1番辻君と2番瀬尾貫太君（3-4）が立て続けに安打を打ち、一死一、二塁で4番山元嘉人君（3-3）が適時打を打ち2点を追加する。6-0とリードを広げたまま迎えた9回表。代打の鍛冶由玖君（3-4）が左中間安打をにより出塁。8番渡部君のレフト前安打により塁を進める。続いて9番朝岡幸大君（3-4）が安打を打ち一死満塁のチャンスを作ると1番辻君が走者一掃の適時打を打ち、一気に3点を得る。最後に2番瀬尾君のセーフティーバントによりダメ押しの一点を追加した本校が10-0で勝利を収めた。

切り抜ける。7回裏から投手を務めた朝岡君も好投を見せ、無失点で試合を終えた。今試合4打点の活躍を見せた辻君は9回表の適時打を打ったことについて「点差はすであつたが絶対的に点を取るという気持ちだつた」と打ち明けた。

お詫びと訂正

キマグレ第2216号に掲載したスターティングメンバーの8番が渡部高大君（3-5）でした。お詫びして訂正します。

監督の松林基之先生は今回の試合について「相手の守備の乱れで得点できた。次の試合では練習を活かしたい」と明かされた。

先発投手の岡崎君は「こちらのチームが優位に立てるようなテンポを作れたのでよかった。しかしうまく投げ込めない場面もあり、相手の打者のミスに助けられてしまうこともあった」と振り返り「課題も見つかったので次の試合までに修正していきたい」と意気込んだ。

主将の今門良太君（3-3）は次からの試合について「自分たちらしい試合をし、一戦一戦勝っていききたい」と目標を掲げた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号